

京平はミューがくわえていた短冊を夏希に渡しました。短冊には、
ミューが元気になりますように。

と書いてありました。夏希は笑つてミューと黒猫をなでました。

その夜、三人と一匹の猫は、星いっぱいの空を眺めて、七夕を祝いました。
夜空には、織姫と彦星が美しく光っていました。

